

CARxCELL

取扱説明書 / 取り付けマニュアル

Rev 1.0

重要 取り付け前に、本マニュアルを必ず最後までお読みください。車両電装作業に不安がある場合は、無理に作業せず、専門業者へ取り付けをご依頼ください。

目次

1. はじめに
2. 表示項目について
3. 取り付け前に必ずお読みください
4. 安全上の注意
5. 同梱内容
6. 各部名称・配線仕様
7. 設置場所の選び方
8. 取り付け手順
9. トラブルシューティング
10. FAQ
11. 免責事項・保証範囲
12. 商標・互換性に関する表記

1. はじめに

このたびは、CARxCELL (カクセル) をお選びいただきありがとうございます。

CARxCELLは、Apple社製AirTagを車両の常時電源から給電するための車載専用給電アタッチメントです。AirTagのコイン電池を置き換えることで、電池交換の手間を減らし、車内の奥まった場所への設置をしやすくすることを目的としています。

本マニュアルは、CARxCELL本体の取り扱い、AirTagへの装着方法、配線仕様、使用上の注意について説明するものです。

車両側電源の取り出し方法、内装の分解方法、車種別の配線位置については説明していません。車両側の作業方法は、車種や取り付け環境によって異なります。

お願い 車両電装作業に不安がある場合は、カー用品店、自動車整備工場、電装専門店など、専門知識を持つ作業員へ取り付けをご依頼ください。

2. 表示項目について

本マニュアルでは、安全にご使用いただくため、以下の表示を使用しています。

表示	意味	例
警告	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷、車両火災、重大な車両故障につながるおそれがある内容を示します。	通電状態での端子加工、指定外電圧への接続など。
注意	誤った取り扱いをした場合、けが、製品故障、車両側電装品の故障、内装破損などにつながるおそれがある内容を示します。	高温部への設置、防水でない場所への設置など。
お願い	製品を正しく使用するために守っていただきたい内容や、取り付け時の補足情報を示します。	テスターでの確認、確実な端子接続の推奨など。

3. 取り付け前に必ずお読みください

警告 本製品は車両のDC12V電源へ接続して使用する製品です。誤った取り付けや誤配線は、ショート、発熱、発煙、製品故障、車両側電装品の故障の原因となる場合があります。

警告 配線の加工、端子の圧着、車両側への接続作業を行う際は、バッテリーのマイナス端子を外す、対象ヒューズを抜くなど、作業箇所が通電していない状態で行ってください。通電した状態で作業を行うと、工具や端子の接触によりショートが発生するおそれがあります。

注意 常時電源やGNDの確認は、検電テスターやテスター等を使用して行ってください。確認後、実際の端子加工・接続作業を行う際は、作業箇所が通電していない状態にしてから作業してください。

注意 バッテリー端子を外すと、車両によっては時計、オーディオ設定、ナビ設定、パワーウィンドウ、アイドリング学習などの再設定や初期化が必要になる場合があります。作業前に車両の取扱説明書を確認してください。

4. 安全上の注意

以下の内容を必ず確認してください。

警告

- ・本製品はDC12Vマイナスアース車専用です。
- ・24V車、プラスアース車、特殊電装車には使用しないでください。
- ・配線作業時は、ショートや誤配線に十分注意してください。
- ・エンジンルーム内、ペダル周辺、ステアリング機構周辺、エアバッグ展開部周辺など、安全装置や運転操作に関わる場所には設置しないでください。

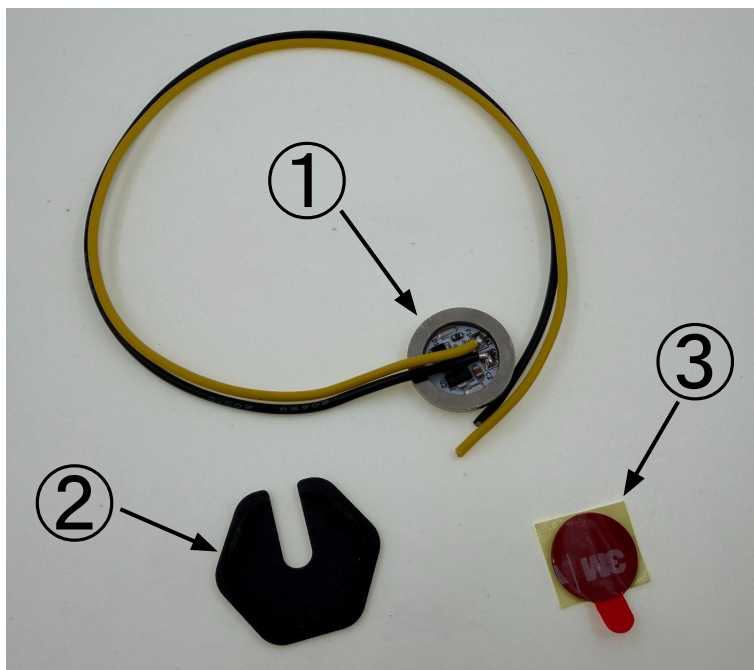
注意

- ・本製品は防水仕様ではありません。水がかかる場所や結露しやすい場所には設置しないでください。
- ・高温になりやすい場所、直射日光が当たる場所、ルーフ裏、ダッシュボード付近には設置しないでください。
- ・取り付け後は、本体および配線が走行中に動かないよう確実に固定してください。
- ・異常な発熱、焦げたにおい、動作不良などがある場合は、ただちに使用を中止してください。

5. 同梱内容

以下の内容物が揃っていることを確認してください。

- | | |
|------------------------------|-------|
| ① CARxCELL 本体（AWG20配線実装済み） | :1セット |
| ② CELLホルダー | :1個 |
| ③ 固定用両面テープ | :1枚 |
| ④ 取扱説明カード(オンラインマニュアルQRコード付き) | :1枚 |



お願い 取り付けに必要なギボシ端子、丸型端子、ヒューズ電源、圧着工具、検電テスター等は付属しません。

6. 各部名称・配線仕様

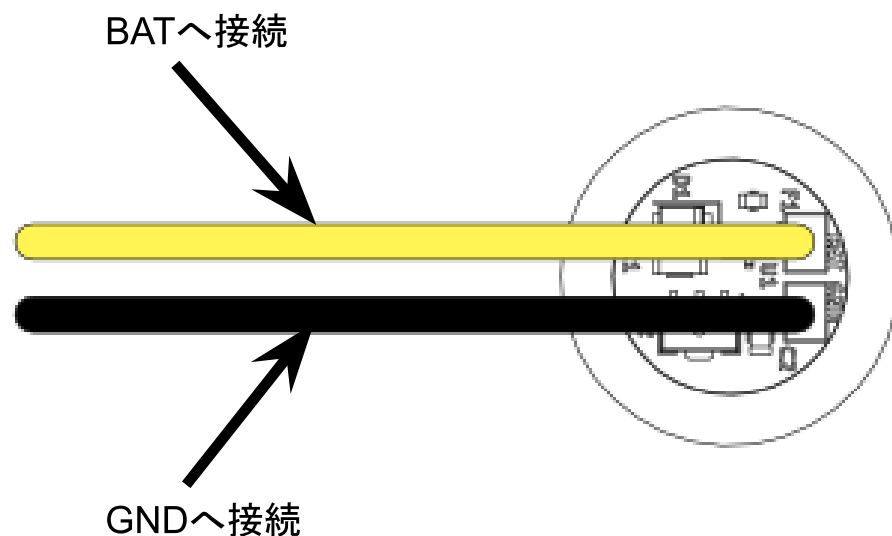
CARxCELL本体には、AWG20相当の配線が実装されています。

線色	接続先	説明
黄色線	常時電源 DC12V (BAT / +)	車両側の常時電源へ接続します。
黒色線	GND / 車体アース (-)	車体アースまたは確実なGNDへ接続します。

本製品は、ACC電源ではなく常時電源への接続を前提としています。ACC電源に接続した場合、エンジンOFF時にAirTagへ給電されず、本来の用途を満たさない可能性があります。

常時電源側は、ギボシ端子、ヒューズ電源、または同等の確実な接続方法を推奨します。GND側は、車体アースポイントへの丸型端子接続、または同等の確実な接続方法を推奨します。

エレクトロタップによる接続は、接触不良や振動による導通不良の原因となる場合があるため推奨しません。



7. 設置場所の選び方

設置場所は「熱・水・可動部・安全装置・通信遮蔽」を避けて選んでください。

注意 AirTagの動作環境温度は -20℃～60℃ です。夏場の車内では、ルーフ裏、ダッシュボード付近、直射日光が当たる場所などが高温になりやすいため、設置しないでください。

また、以下の場所への設置は避けてください。

- ・エンジンルーム内
- ・水がかかる場所、結露しやすい場所
- ・ヒーター、エアコンダクト、デフロスター吹き出し口の近く
- ・ペダル周辺、ステアリング機構周辺
- ・エアバッグ展開部周辺
- ・シートレールや可動部の近く
- ・金属で完全に囲まれる場所
- ・配線が引っ張られる場所
- ・走行中の振動で本体が動く可能性がある場所

AirTagの通信性能を確保するため、金属部品で完全に囲まれる場所や、車体金属の奥深くに密閉される場所も避けてください。

8. 取り付け手順

CARxCELLの取り付けは、大きく分けて以下の2工程です。

1. CARxCELLをAirTagへ取り付ける
2. 車両側の常時電源（BAT）・GNDへ接続する

車両側の接続先や設置場所をあらかじめ確認したうえで作業してください。

STEP 1：接続先と設置場所を決める

取り付け前に、CARxCELLを設置する場所と、車両側の接続先を確認してください。

- ・黄色線を接続する常時電源
- ・黒色線を接続するGND / 車体アース
- ・CARxCELL本体を固定する場所
- ・配線を引き回す経路

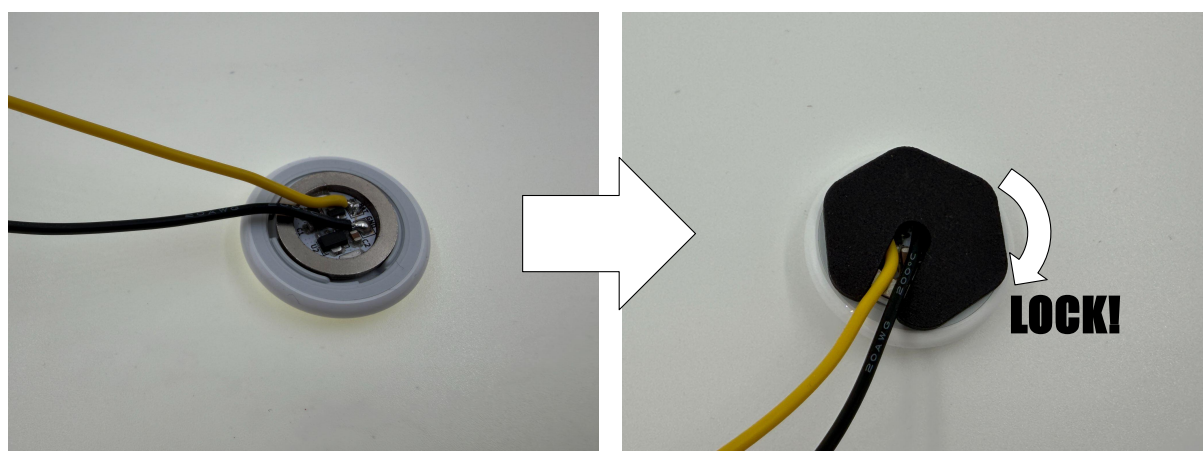
車両側の作業方法は車種によって異なるため、本マニュアルでは具体的な電源取り出し位置や内装分解手順は説明していません。

STEP 2：AirTagの純正電池を取り外す

AirTagの純正カバーを外し、CR2032コイン電池を取り外してください。取り外した純正電池は、必要に応じて保管してください。

STEP 3：CARxCELLをAirTagへ取り付け

CARxCELL本体をAirTagの電池スロットへセットし、CELLホルダーを取り付けてロックします。



取り付けイメージ：CARxCELL本体をAirTagへセットし、CELLホルダーをロックします。

取り付け後、以下を確認してください。

- ・CELLホルダーが確実にロックされていること
- ・CARxCELL本体が浮いていないこと
- ・黄色線・黒色線が強く折れ曲がっていないこと
- ・配線がホルダーとAirTag本体の間に噛み込んでいないこと

配線を強く折り曲げたり、ホルダーとAirTag本体の間に噛み込ませたりしないでください。

STEP 4：車両側へ接続する

CARxCELLをAirTagへ取り付けた後、黄色線を常時電源、黒色線をGNDへ接続してください。

- ・黄色線：常時電源 DC12V (BAT / +)
- ・黒色線：GND / 車体アース

警告 実際の端子加工・接続作業は、作業箇所が通電していない状態で行ってください。常時電源やGNDの確認を行った後、バッテリーのマイナス端子を外す、対象ヒューズを抜くなどしてから接続作業を行ってください。

ヒューズ電源を使用する場合は、最後にヒューズを挿入するなど、作業中に配線が通電しない状態で進めることを推奨します。

DIY取り付け時の接続例

黄色線は常時電源 DC12V (BAT / +) へ接続します。接続にはギボシ端子オスを取り付け、車両側の常時電源取り出し線はギボシ端子メスで受ける構成を推奨します。

黒色線はGND / 車体アースへ接続します。車体アースポイントへ直接固定する場合は、丸型端子を使用すると確実に接続しやすくなります。



接続例：黄色線にギボシ端子オス、黒色線に丸型端子を取り付けた状態。車両側の常時電源取り出し線は、ショート防止のためギボシ端子メスで受ける構成を推奨します。

純正配線の直接加工を避けたい場合は、車種別のオーディオ変換ハーネスや電源取り出しハーネスを使用すると、比較的安全に常時電源とGNDを取り出しやすくなります。接続前に、必ずテスター等で常時電源とGNDを確認してください。

エレクトロタップによる接続は、接触不良や振動による導通不良の原因となる場合があるため推奨しません。

STEP 5：動作確認を行う

接続後、以下を確認してください。

- ・ AirTagが起動すること
- ・ iPhoneの「探す」アプリでAirTagが認識されること
- ・ エンジンOFF状態でもAirTagが認識されること
- ・ CARxCELL本体や配線に異常な発熱がないこと
- ・ 配線が引っ張られたり、可動部に干渉していないこと

異常な発熱、焦げたにおい、動作不良などがある場合は、ただちに使用を中止し、配線状態を確認してください。

STEP 6：本体と配線を固定する

動作確認後、CARxCELL本体と配線を固定してください。走行中の振動で本体や配線が動かないよう、付属の固定用両面テープや結束バンド等を使用し、確実に固定してください。

配線が引っ張られたり、可動部に干渉したりしないよう、余長を適切にまとめてください。

注意 CELLホルダーは樹脂でできているため、強い力で引っ張ると外れてしまうことがあります。AirTagを固定したあと、配線を引っ張らないようにご注意ください

9. トラブルシューティング

AirTagが起動しない

- ・黄色線が常時電源に接続されているか
- ・黒色線がGNDに接続されているか
- ・保護回路が働いて電源供給が止まっていないか
- ・接続先のヒューズが切れていないか
- ・配線が断線していないか
- ・CARxCELLがAirTagに正しく取り付けられているか
- ・CELLホルダーが確実にロックされているか

「探す」アプリでAirTagが認識されない

- ・AirTagがiPhoneに登録されているか
- ・iPhoneのBluetoothがONになっているか
- ・iPhoneが通信可能な状態か
- ・AirTagが金属で完全に囲まれた場所にないか
- ・AirTag本体が正常に動作しているか

エンジンOFF時にAirTagが反応しない

- ・ACC電源に接続されている可能性があります。黄色線が常時電源DC12V（BAT）へ接続されているか

AirTagの起動音が毎回鳴る

- ・ACC電源に接続されていないか
- ・接続部に接触不良がないか
- ・エレクトロタップ等により導通が不安定になっていないか
- ・GND接続が確実か

本体や配線が熱い

ただちに使用を中止してください。また以下を確認してください

- ・誤配線がないか
- ・ショートしていないか
- ・配線が潰れたり、噛み込んだりしていないか
- ・指定外の電圧に接続していないか
- ・異常が解消しない場合は使用しないでください。

10. FAQ

Q. AirTagは事前にiPhoneへ登録する必要がありますか？

A. 事前登録は必須ではありません。ただし、取り付け後に奥まった場所へ固定すると登録や動作確認がしづらくなる場合があります。必要に応じて、設置前に登録・動作確認を行ってください。

Q. ACC電源に接続しても使えますか？

A. 推奨しません。CARxCELLは常時電源への接続を前提としています。ACC電源に接続すると、エンジンOFF時にAirTagへ給電されず、本来の用途を満たさない可能性があります。

Q. 黄色線と黒色線はどちらに接続しますか？

A. 黄色線を常時電源DC12V (BAT / +) へ、黒色線をGND / 車体アースへ接続してください。

Q. エレクトロタップで接続してもいいですか？

A. 推奨しません。エレクトロタップは、接触不良や振動による導通不良の原因となる場合があります。ギボシ端子、ヒューズ電源、丸型端子など、より確実な接続方法を推奨します。

Q. 純正配線を直接加工したくない場合はどうすればいいですか？

A. 車種別のオーディオ変換ハーネス、電源取り出しハーネス、ヒューズ電源などの使用を検討してください。接続前に、必ずテスター等で常時電源とGNDを確認してください。

Q. AirTagの純正電池は外しますか？

A. はい。AirTagのCR2032コイン電池を取り外し、CARxCELL本体を電池スロットへ取り付けて使用します。

Q. AirTagの純正カバーは使用しますか？

A. 使用しません。CARxCELLでは、付属のCELLホルダーをAirTagへ取り付けてロックします。

Q. 防水ですか？

A. CARxCELLは防水仕様ではありません。水がかかる場所や、結露しやすい場所には設置しないでください。

Q. エンジンルームに設置できますか？

A. 設置しないでください。エンジンルーム内は高温、水濡れ、振動、油分などの影響を受けるため、本製品およびAirTagの設置場所として適していません。

Q. 24V車に使用できますか？

A. 使用できません。本製品はDC12Vマイナスアース車専用です。

Q. 取り外すときはどうすればいいですか？

A. 車両側の電源が通電していない状態にしたうえで、黄色線・黒色線を取り外してください。その後、CELLホルダーを外し、CARxCELL本体をAirTagから取り外してください。

Q. 本製品を取り付ければ車両盗難を防げますか？

A. いいえ。本製品は盗難を防止する装置ではありません。AirTagを車両に設置しやすくするための給電アタッチメントです。車両盗難の防止、車両発見、盗難被害の回復を保証するものではありません。

11. 免責事項・保証範囲

本製品の取り付けおよび使用は、お客様の責任において行ってください。

以下の場合には保証対象外となります。

- ・誤配線による故障
- ・ショートによる故障
- ・接続不良による故障
- ・指定外電圧への接続
- ・24V車、プラスアース車、特殊電装車での使用
- ・分解、改造、加工による故障
- ・水濡れ、結露、高温環境による故障
- ・取り付け不良、固定不良による故障
- ・エンジンルーム内、可動部、安全装置周辺など不適切な場所への設置による故障

本製品の取り付け、使用、取り外しにより発生した車両側の故障、内装破損、バッテリー上がり、事故、盗難被害、その他の損害について、当方は責任を負いません。

本製品は、車両盗難の防止、車両の発見、盗難被害の回復を保証するものではありません。

AirTag本体、iPhone、「探す」ネットワーク、Apple社の仕様変更によって発生する影響について、当方は保証いたしかねます。

12. 商標・互換性に関する表記

「Apple」「AirTag」「iPhone」「探す」は、Apple Inc.の商標または登録商標です。

本製品はApple Inc.の純正品ではなく、Apple Inc.とは一切の提携・承認・協賛関係にありません。

本製品はApple社製AirTag用の互換アクセサリです。ご使用はお客様の自己責任において行ってください。